



6年生を送る会～ありがとう、6年生。感謝のバトンをつなぐ日～3/4

6年生への感謝を込めた集会では、文字当てクイズ(1年)、6年生への挑戦(2年)、学校クイズ(3年)、玉入れ対決(4年)と、各学年との交流に笑顔が弾けました。下級生の一生懸命な姿に、6年生が優しく応える眼差しは、最高学年としての誇りに満ちていました。5年生による「思い出映画館」や先生方からのスライド上映では、6年間で振り返り目頭を熱くする場面も。幼かった頃の姿を懐かしみながら、共に過ごした日々のかげがえのなさを全員で分かち合う、温かな時間となりました。



1年生



2年生

3年生

4年生

5年生

やっと行けたね！思い出刻む、数年ぶりの送別遠足 3/4 ～数年ぶりの運動公園、弾ける笑顔と青い空～

前日までの降り続く雨に「今年もダメか……」と誰もが不安になりました。しかし、当日の朝、空には見事な青空が。数年ぶりに実現した送別遠足は、6年生への最高のプレゼントになりました。気持ちの良いお日様の下、縦割り班で仲良くお弁当やおやつを囲む時間は、6年生との最後のかけがえのない思い出となりました。その後の学級遊びでも、鬼ごっこやボール遊びを通して、学級の絆を再確認する元気いっぱいのおどろきと歓声が響き渡りました。楽しさの中にも、高学年を中心に安全への意識を持ち、集団下校まで大きな怪我なく無事に終えられたことに、この一年間の大きな成長がうかがえます。



5年生のリード、頼もしいです！
5年生がんばりました！



待望の出会い！盲導犬スペックがやってきた(4年生) 3/5

～「優しい未来」へのラストピース、盲導犬との交流学习～

4年生は、総合的な学習の時間「SDGs と福祉」の集大成として、視覚障がいのある仙波さんと、盲導犬のスペック(ラブラドルレトリバー・5歳・オス)をお招きしました。仙波さんからは、病気によって少しずつ視力が失われ、現在はほとんど目が見えない状況にあることなど、これまでの歩みについてお話を伺いました。

子どもたちが特に驚いたのは、仙波さんの「目」となって働くスペックの姿です。盲導犬は特別な訓練を受けており、ハーネスを着けて移動している間は「お仕事」です。どんなに可愛くても、声をかけたり触ったりしてはいけないという大切なルールを学びました。

一方で、休憩時には仙波さんに甘える可愛らしい一面も見せてくれました。この時ばかりは子どもたちもスペックとの触れ合いを楽しみ、その温もりに笑顔が弾けました。「知ること」から始まった福祉の学習。今回の交流を通して、相手の立場に立って考え、行動しようとする「優しい未来」への一步を、確かに踏み出すことができました。



心に響くひとときを、ありがとうございました。
～1年間の「読み聞かせ」に感謝を込めて～



朝の静かな教室に響く「読み聞かせ」の声。1年間を通して、子どもたちのために足を運んでくださった7名のボランティアの皆様、ありがとうございました。

季節の移ろいや子どもたちの成長に合わせ、一冊一冊丁寧に選んでくださった本の世界に、子どもたちはいつも目を輝かせ、吸い込まれるように集中していました。読み聞かせのある日は、どの子も穏やかに心を落ち着けて一日のスタートを切ることができています。その温かな読み聞かせに、教室全体が優しく包まれるような、心地よい時間が流れていました。

「本は心の栄養」と言われます。幼少期に豊かな物語の世界に親しむ経験は、生涯の宝物となるでしょう。1年間、子どもたちの心にたくさんの種をまいてくださったボランティアの皆様、本当にありがとうございました。

